

新年度予算審議から

質疑と意見

一般会計

原案可決

平成25年度一般会計予算特別委員会（委員長・清水登志子委員／副委員長・鶴澤敏子委員）は、3月18日・21日・22日の3日間にわたって開催し、延べ42人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。主な質疑は次のとおりです。

- ▼歳入全般
 - ▼アベノミクスの経済効果による税収への影響は、駅前ミニ子育て応援施設への児童の移送について、利用が増える実態がある中で、手数料をとる必要があるのか、見直すことはできないか。
 - ▼ふれあいホールの稼働率を上げること、駐車場の収益を上げることについて問う。
- ▼議会費／総務費
 - ▼自転車安全運転に関する、今後の市の取り組みについて問う。
 - ▼選挙事務における学生ボランティアの開票作業について問う。
 - ▼ポスティングによる、広

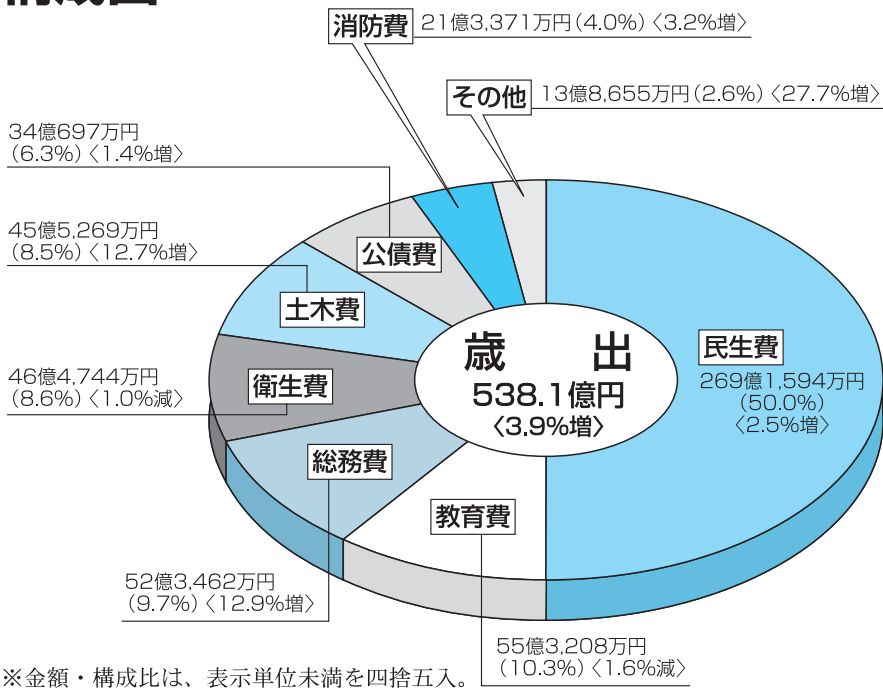
ついで、検討していることとはあるか。

- ▼日野宿本陣での結婚式の募集や歴史講演会の使用料をとるなど、歳入財源とするの考えは。
- ▼交流センター使用料について、キャンセルへの対応を問う。

- ▼民生費
 - ▼高齢者等困りごと支援業務協力員数の増減や現況について問う。
 - ▼健康福祉委員会開催後に行われた、たかはた保育園の保護者説明会の様子と耐震診断の要求に対しての市の見解を問う。

- ▼民生費
 - ▼親の子育て力向上支援事業の育児家事支援業務の委託内容について問う。
 - ▼保育計画について、なぜ、平成28年まで153人の待機児が残る計画が示されるのか、不真面目ではないか。
 - ▼昨年の委員会で、初期総合相談窓口が、平成25年度から全市で展開するという答弁があったが、平成24年度と平成25年度予算が同額であることについて問う。

構成図



※金額・構成比は、表示単位未満を四捨五入。

- ▼このころの体温計の導入について、見解を問う。
- ▼小型家電回収においてレアメタルの相場が下がった時に補助金を出すのか問う。
- ▼ごみ処理の広域化について、地元自治会の理解を得ているとは思えない。市の見解と相違があると思うが、認識を問う。
- ▼子宮頸がんワクチンの定期接種について、市はどのような対応を考えているか問う。
- ▼農業費／商工費／土木費／消防費
 - ▼工業みえる化推進事業の平成24年度成果と効果及び、平成25年度の新しい事業展開について問う。
 - ▼特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化診断の進捗率を問う。
 - ▼大産業まつり農業展・商工展補助金がアップした経緯と内容について問う。
 - ▼地域防災計画は地域ごとに問題・課題があり、災害時の対応は異なると思う。地域の力を結集して集約すべきと思うが、集約のあり方を問う。
 - ▼木造住宅耐震診断補助金が、平成24年度当初予算から4倍になった経緯とねらいを問う。
 - ▼新選組のふるさと歴史館が常設展示してから今までの入場者数を問う。
 - ▼市内で宅配サービスをしている商店への支援を、今後、検討できないか。
 - ▼豊田駅北口は市営の無料駐輪場により、民営駐輪場の経営圧迫、新規参入の阻害といった問題がある。市営駐輪場のあり方を問う。
- ▼教育費／公債費／諸支出金／予備費
 - ▼大スポーツレクリエーションフェスティバルの事業内容を問う。
 - ▼国内留学体験事業の目的と内容を問う。
 - ▼学校の改築が必要な時代になったが、見解を問う。
 - ▼学校施設の電気料金に關して、平成25年度のP.Sとの契約について問う。
 - ▼小島善太郎記念館は、入館料300円で運営できるのか。
 - ▼アレギーを持つ児童・生徒に対する、教職員の意識と対応を問う。
 - ▼塩漬けされた土地開発公社用地の有効活用について、考えを問う。
 - ▼外国人児童・生徒への講師雇い上げの内容について問う。

- ▼平成25年度における各公共施設への災害対応型自動販売機の設置について、見解を問う。
- ▼ごみ問題について、他の自治体との覚書を覆すことは難しい。また、後任市長へ引き継ぐのは、とても重い。市長の見解を問う。
- ▼国の地方交付税の関連で、職員給与削減はどうするのか問う。

- ▼委員最終日の採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。
- ◆そして、3月29日の本会議において、委員長報告、質疑が行われました。続いて各会派の代表が採決に対する意見を表明し（3面参照）、採決が行われ、平成25年度日野市一般会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決されました。

- ▼平成25年度特別会計予算特別委員会（委員長・古池初美委員／副委員長・馬場賢司委員）は、3月26日に開催されました。委員会では各特別会計区分ごとに審査が行われ、一般会計同様に活発な議論が行われました。概要は次のとおりです。

- ▼国民健康保険：予算総額173億7,810万円
 - ▼市は、保険税未納者の内、所得の低い人からも広く差し押さえて、現金化しているのは正されたい。
 - ▼レポート分析が行われていれば、その結果に対して、どのような対応策を考えているか。
 - ▼繰越の形で、一般会計に返したお金をプールし、次回の保険税改定時に投入して税額を下げることができると、決算時に見極めることはできないか。
 - ※採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決まりました。

- ▼土地区画整理事業：予算総額31億3,300万円
 - ▼東町、万願寺第2地区の平成25年度の取り組みを問う。
 - ▼一般会計予算からの繰出金を例年の倍近く支出することについて問う。
 - ▼買い戻しと代行買収について問う。
 - ▼区画整理事業で整備された道路の交通安全対策を問う。
 - ▼区画整理事業、ただ起債をするようなことはせず、精査されたい。
 - ※採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決まりました。

- ▼後期高齢者医療：予算総額33億5,507万円
 - ▼後期高齢者医療の質、意見はありませんでした。
 - ※採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。
- ▼市立病院事業：予算総額87億3,717万円
 - ▼平成22・23年度の病床利用率と救急搬送件数を問う。
 - ※採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

3月29日の本会議において、委員長報告、質疑が行われた後、採決の結果、平成25年度日野市特別会計予算は、賛成多数で6会計とも原案のとおり可決されました。

特別会計

原案可決

各特別会計予算の前年度比較図

特別会計予算総額 485億732万円（前年度比1.0%増）

